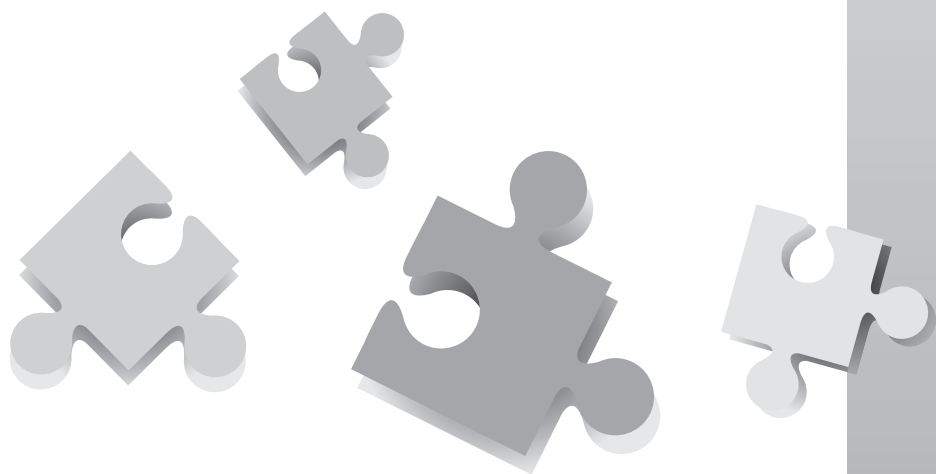


第1部 スペシャルチョイス 過去問題

商業簿記・会計学

答案用紙



〔問1〕

(単位：千円)

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				

〔問2〕 為替差損 または 為替差益 千円

〔問3〕

貸借対照表

(単位：千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
流動資産	()	負債の部	
現金預金	()	流動負債	()
売掛金	()	買掛金	()
商品	()	リース債務	()
固定資産	()	固定負債	()
土地	590,800	社債	()
車両 ()		長期リース債務	()
減価償却累計額 ()	()	負債の部合計	()
備品 ()		純資産の部	
減価償却累計額 ()	()	株主資本	
リース資産 ()		資本金	()
減価償却累計額 ()	()	資本剰余金	()
満期保有目的債券	()	資本準備金	()
その他有価証券	()	利益剰余金	()
		利益準備金	30,000
		任意積立金	100,000
		繰越利益剰余金	()
		評価・換算差額等	()
		()	()
		()	()
		純資産の部合計	()
資産の部合計	()	負債及び純資産の部合計	()

会計学 スペシャルチョイス/第1回 問題 → 別冊4ページ, 解答・解説 → 8ページ

第1問

①	
②	
③	
④	

第2問

設問1

- (1) 営業活動によるキャッシュ・フロー 千円
- (2) 投資活動によるキャッシュ・フロー 千円
- (3) 財務活動によるキャッシュ・フロー 千円
- (4) 現金及び現金同等物の当期増減額 千円

設問2

現	金	同	等	物	と	は														

第3問

(単位：百万円)

工事完成基準	平成14年度	平成15年度
工事利益		
工事未収金		
前受金		

(単位：百万円)

工事進行基準	平成14年度	平成15年度
工事利益		
工事未収金		
前受金		

スペシャルチョイス
商業簿記・会計学

1回

2回

3回

商業簿記
会計学

原価簿記
簿記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

連結精算表

(単位:千円)

勘定科目	個別財務諸表			消去・振替	連結財務諸表
	P社	S社	合計		
貸借対照表					
受取手形	35,000	15,000	50,000		
売掛金	75,000	25,000	100,000		
商品	24,500	16,500	41,000		
土地	65,350	28,500	93,850		
短期貸付金	20,000		20,000		
繰延税金資産	3,420	1,840	5,260		
S社株式	63,500		63,500		
M社株式	29,600		29,600		
のれん					
その他の諸資産	229,540	68,140	297,680		
資産合計	545,910	154,980	700,890		
支払手形	(26,400)	(8,500)	(34,900)		()
買掛金	(36,800)	(12,300)	(49,100)		()
短期借入金	(50,000)	(10,000)	(60,000)		()
繰延税金負債	(1,500)	(1,000)	(2,500)		()
その他の諸負債	(43,270)	(39,560)	(82,830)		()
貸倒引当金	(2,600)	(800)	(3,400)		()
資本金	(200,000)	(50,000)	(250,000)		()
利益剰余金	(185,340)	(32,820)	(218,160)		()
非支配株主持分					()
負債・純資産合計	(545,910)	(154,980)	(700,890)		()
損益計算書					
売上高	(642,450)	(183,560)	(826,010)		()
売上原価	386,240	126,750	512,990		()
貸倒引当金繰入	1,600	600	2,200		()
受取利息	(1,260)	(460)	(1,720)		()
受取配当金	(9,250)	(1,200)	(10,450)		()
固定資産売却益	(4,500)		(4,500)		()
支払利息	3,820	1,250	5,070		()
その他の収益	(12,400)	(3,600)	(16,000)		()
その他の費用	236,960	45,570	282,530		()
のれん償却額					()
持分法による投資損益					()
税金等調整前当期純利益	(41,240)	(14,650)	(55,890)		()
法人税等	17,730	6,680	24,410		()
法人税等調整額	(1,240)	(650)	(1,890)		()
当期純利益	(24,750)	(8,620)	(33,370)		()
非支配株主に帰属する当期純利益					()
親会社株主に帰属する当期純利益	(24,750)	(8,620)	(33,370)		()
株主資本等変動計算書					
資本金当期首残高	(200,000)	(50,000)	(250,000)		()
資本金当期末残高	(200,000)	(50,000)	(250,000)		()
利益剰余金当期首残高	(180,590)	(29,200)	(209,790)		()
当期変動額					()
剰余金の配当	20,000	5,000	25,000		()
親会社株主に帰属する当期純利益	(24,750)	(8,620)	(33,370)		()
利益剰余金当期末残高	(185,340)	(32,820)	(218,160)		()
非支配株主持分当期首残高					()
非支配株主持分当期変動額					()
非支配株主持分当期末残高					()

会計学 スペシャルチョイス/第2回 問題 → 別冊 10 ページ, 解答・解説 → 21 ページ

第1問

イ	ロ	ハ	ニ	ホ

第2問

問1

機 械 A	機 械 B	機 械 C

問2

(単位：千円)

機 械 A	機 械 B	機 械 C

問3

(単位：千円)

借	方	貸	方

第3問

損 益 計 算 書

(単位：千円)

売 上 高		()
売 上 原 価		
期首商品棚卸高	()	
当期商品仕入高	()	
	()	
期末商品棚卸高	()	
	()	
()	()	()
差 引		()
()繰入		()
売 上 総 利 益		()

スペシャルチョイス
商業簿記・会計学

1回

2回

3回

商業簿記
会計学

原価業
簿記算

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

〔問1〕

千円

〔問2〕支店損益振替後、内部利益控除後の本店における損益勘定

(本店)		損 益		(単位：千円)
摘 要	金 額	摘 要	金 額	
売上原価	()	売上	()	
販売費・一般管理費	()	支店へ売上	()	
減価償却費	()	受取利息	()	
貸倒引当金繰入	()	為替差損益	()	
支払利息	()	()	()	
社債利息	()	()	()	
()	()	支店損益	()	
()	()	繰延内部利益戻入	()	
()	()			
()	()			
法人税等	()			
繰越利益剰余金	()			
	()			()

〔問3〕

千円

会計学 スペシャルチョイス/第3回 問題 → 別冊 14 ページ, 解答・解説 → 30 ページ

第1問

ア	
イ	
ウ	
エ	
オ	

第2問

個別ベースのキャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フローを直接法で作成する場合

P社の営業収入の金額	<input type="text"/>	万円
S社の商品の仕入支出の金額	<input type="text"/>	万円
P社の営業活動によるキャッシュ・フローの金額	<input type="text"/>	万円

連結キャッシュ・フロー計算書

間接法による場合の税金等調整前当期純利益の金額	<input type="text"/>	万円
直接法で作成する場合の商品の仕入支出の金額	<input type="text"/>	万円
営業活動によるキャッシュ・フローの金額	<input type="text"/>	万円

第3問

1. 期末商品実地棚卸高(原価)	<input type="text"/>	千円
棚卸減耗損	<input type="text"/>	千円
2. 勤務費用	<input type="text"/>	千円
利息費用	<input type="text"/>	千円
3. 分配可能額	<input type="text"/>	千円

スペシャルチョイス
商業簿記・会計学

1回

2回

3回

商業簿記
会計学

原価簿
業簿
計簿
算記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

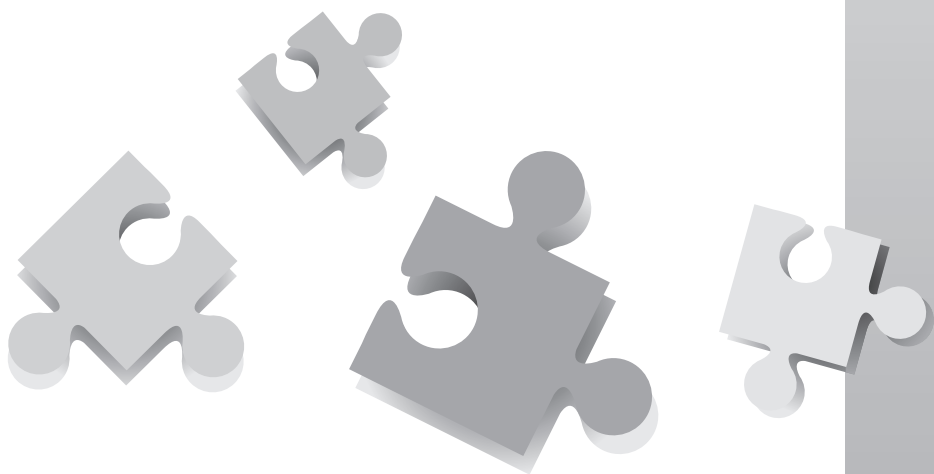
137

138

第1部 スペシャルチョイス 過去問題

工業簿記・原価計算

答案用紙



〔問1〕

(ア)	
(イ)	
(ウ)	
(エ)	
(オ)	

〔問2〕

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	

原価計算 スペシャルチョイス/第1回 問題→別冊20ページ, 解答・解説→44ページ

(注) 下記の 内に計算結果を記入しなさい。問3, 問4では, 内製, 購入のうち, 該当する文字または文章を○で囲み, 不要の文字または文章を消しなさい。また問4の []内には適切な番号を記入しなさい。

問1 第5製造部の製造間接費の原価分解

(1) 製品1台当たりの変動製造間接費 = 万円

(2) 月間の固定製造間接費 = 万円

問2 第5製造部長の6ヵ月間の給料総額 = 万円

問3

(1) 次期6ヵ月間の生産量が 台より多ければ, $\left. \begin{matrix} \text{内製} \\ \text{購入} \end{matrix} \right\}$ が有利である。
内製・購入のどちらでもよい。

(2) 次期6ヵ月間の生産量が 台より少なければ, $\left. \begin{matrix} \text{内製} \\ \text{購入} \end{matrix} \right\}$ が有利である。
内製・購入のどちらでもよい。

(3) 次期6ヵ月間の生産量が 台に等しければ, $\left. \begin{matrix} \text{内製} \\ \text{購入} \end{matrix} \right\}$ が有利である。
内製・購入のどちらでもよい。

問4

(1) 外部倉庫の賃借料節約額は, 内製というコース選択にとっては [] であるといえる。

(2) 次期6ヵ月間の生産量が 台より多ければ, $\left. \begin{matrix} \text{内製} \\ \text{購入} \end{matrix} \right\}$ が有利である。
内製・購入のどちらでもよい。

スペシャルチョイス
工業簿記・原価計算

1回

2回

3回

商業簿記
会計学

原価簿記
工業簿記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

〔問1〕

製品 X	製品 Y
円	円

〔問2〕

材料消費量差異
円 ()

〔問3〕

作業時間差異
円 ()

〔問4〕

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品 ()	製 品 ()		
当 月 消 費	月末仕掛品 ()		
直接材料費 ()	外注先仕損分 ()		
直接労務費 ()	原 価 差 異 ()		
直接経費 ()			
製造間接費 ()			
合 計 ()	合 計 ()		

〔問5〕

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品 ()	製 品 ()		
当 月 消 費	月末仕掛品 ()		
直接材料費 ()	外注先仕損分 ()		
直接労務費 ()	原 価 差 異 ()		
直接経費 ()			
製造間接費 ()			
合 計 ()	合 計 ()		

原価計算 スペシャルチョイス／第2回 問題 → 別冊 24 ページ, 解答・解説 → 53 ページ

〔問1〕各代替案の税引前キャッシュ・フロー

(単位：万円)

	第0年度末	第1年度末	第2年度末	第3年度末	第4年度末
甲案					
乙案					

(注) キャッシュ・フローがマイナス (現金支出) の場合は, 数字を括弧で括りなさい。

〔問2〕各代替案の税引後キャッシュ・フロー

(単位：万円)

	第0年度末	第1年度末	第2年度末	第3年度末	第4年度末
甲案					
乙案					

(注) キャッシュ・フローがマイナス (現金支出) の場合は, 数字を括弧で括りなさい。

〔問3〕

(単位：万円)

	甲 案	乙 案	差額 (甲案－乙案)
正味現在価値			

(注) 正味現在価値がマイナスの場合は, 数字を括弧で括りなさい。

したがって, 新設備を導入する方が (有利, 不利) である。

(二重線を引いて不要の文字を消しなさい。)

 スペシャル
チョイス
工業簿記・原価計算

1回

2回

3回

 商業簿記
工業簿記
学記

 工業簿記
簿記
算記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

問1

(1)	原料受入価格差異	円 ()
(2)	原料消費量差異	円 ()
(3)	加工費配賦差異	円 ()

()内に借方, または貸方を記入すること。

問2

仕 掛 品		(単位:円)	
原料	()	製品	()
追加配賦		次期繰越	()
原料受入価格差異	()	原料消費量差異	()
原料消費量差異	()	加工費配賦差異	()
加工費	()		
追加配賦			
加工費配賦差異	()		
	<u>()</u>		<u>()</u>

製 品		(単位:円)	
仕掛品	()	売上原価	()
追加配賦		次期繰越	()
原料受入価格差異	()		
原料消費量差異	()		
加工費配賦差異	()		
	<u>()</u>		<u>()</u>

売 上 原 価		(単位:円)	
製品	()	損益	()
追加配賦			
原料受入価格差異	()		
原料消費量差異	()		
加工費配賦差異	()		
	<u>()</u>		<u>()</u>

原価計算 スペシャルチョイス／第3回 問題 → 別冊 28 ページ, 解答・解説 → 65 ページ

〔問1〕

	案 1	案 2	案 3
(1)	600,000 千円	千円	千円
(2)	39,600 千円	千円	千円
(3)	6.4 %	%	%
(4)	個	個	個
(5)	%	%	%
(6)	個	個	個

〔問2〕

(1)	千円
(2)	%

工業簿記・原価計算
スペシャルチョイス

1回

2回

3回

商業簿記
会計学記

原価業計簿
算記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

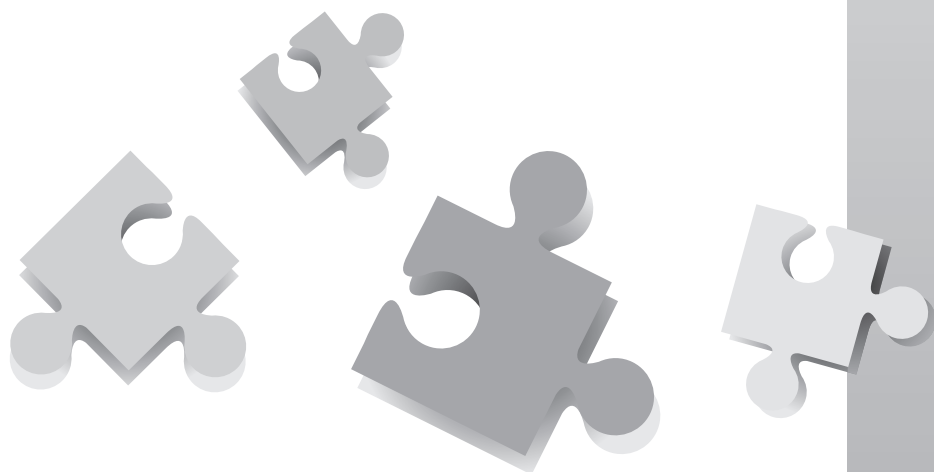
138

第2部 回数別過去問題



商業簿記・会計学

答案用紙



決算整理後残高試算表

(単位：千円)

現金預金 ()		支払手形	1,520
受取手形 ()		買掛金	4,800
売掛金 8,500		設備購入手形 ()	
割賦売掛金 ()		貸倒引当金 ()	
繰越商品 ()		繰延割賦売上利益 ()	
建物 ()		退職給付引当金 ()	
備品 ()		資本金 ()	
土地 53,000		資本準備金 ()	
その他有価証券 ()		その他資本剰余金 ()	
関係会社株式 ()		利益準備金 ()	
前払利息 ()		任意積立金 ()	
自己株式 ()		繰越利益剰余金 ()	
仕入 ()		一般売上 ()	
繰延割賦売上利益戻出 ()		割賦売上 ()	
販売費 2,500		繰延割賦売上利益戻入 ()	
一般管理費 3,000		有価証券利息 ()	
棚卸減耗損 ()		受取配当金	70
商品評価損 ()		<input type="text"/> ()	
支払利息 ()		<input type="text"/> ()	
取戻し商品 ()		<input type="text"/> ()	
減価償却費 ()			
退職給付費用 ()			
<input type="text"/> ()			
<input type="text"/> ()			
<input type="text"/> ()			
<input type="text"/> ()			
<input type="text"/> ()			
<input type="text"/> ()			
<hr/>		<hr/>	

会計学 / 123回 問題 → 別冊 36 ページ, 解答・解説 → 77 ページ

第1問

1	
2	
3	活動
4	勘定
5	基準

第2問

	× 1 年度	× 2 年度
繰延税金資産計上額		
流動資産の部	百万円	百万円
固定資産の部	百万円	百万円
繰延税金負債計上額		
流動負債の部	百万円	百万円
固定負債の部	百万円	百万円
法人税等調整額	百万円	百万円

第3問

1	千円
2	千円
3	千円
4	千円
5	千円

ス
ヘ
シ
ャ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
会
計
学

原
工
業
簿
記
原
価
計
算

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

決算整理後残高試算表

平成22年3月31日

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金預金	()	支払手形	(1,500)
受取手形	()	買掛金	(8,600)
売掛金	()	預り営業保証金	()
有価証券	()	貸倒引当金	()
繰越商品	()	未払費用	()
前払費用	()	未払法人税等	()
未収収益	()	未払消費税	()
繰延税金資産	()	繰延税金負債	()
建物	()	リース債務	()
土地	()	リース資産減損勘定	()
リース資産	()	長期借入金	()
満期保有目的債券	()	退職給付引当金	()
投資有価証券	()	資本金	(17,000)
破産更生債権等	()	資本剰余金	(5,000)
売上原価	()	利益剰余金	(8,071)
貸借原価	()	その他有価証券評価差額金	()
販売費	()	売上	()
一般管理費	()	貸借収入	()
建物減価償却費	()	受取配当金	()
リース資産減価償却費	()	受取利息	()
退職給付費用	()	有価証券利息	()
貸倒引当金繰入	()	有価証券運用益	()
租税公課	()	法人税等調整額	()
支払利息	()		
減損損失	()		
法人税等	()		
()	()		()

会計学 / 125回 問題 → 別冊 42 ページ, 解答・解説 → 90 ページ

第1問

	I 欄 語句の記号	II 欄 正しいと思われる適切な語句
1		
2		
3		
4		
5		

第2問

問1

I 欄 資産 A の簿価	II 欄 資産 A の減損損失
¥	¥

問2

	I 欄 各資産の簿価	II 欄 各資産の減損損失
資産グループ B	¥	¥
資産グループ C	¥	¥
共用資産	¥	¥

第3問

負	債	と	は	,	過	去	の	取	引
等	の	結	果	と	し	て	,	報	告
主	体	に	生	じ	る				
						で	あ	る	。

ス
ヘ
シ
ャ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
会
計
学

原
工
業
計
簿
算
記
原
価

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

問1 借方または貸方のいずれかを○で囲み、金額を記入しなさい。

- ① 持分法による投資損益 (借方 または 貸方) ()円
 ② 段階取得に係る差損益 (借方 または 貸方) ()円

問2

連結貸借対照表

X3年3月31日

(単位:円)

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
現金預金	()	支払手形	()
受取手形	()	買掛金	()
売掛金	()	借入金	()
商品	()	貸倒引当金	()
満期保有目的債券	()	繰延税金負債	()
その他有価証券	()	その他負債	()
固定資産	()	資本金	()
繰延税金資産	()	資本剰余金	()
	()	利益剰余金	()
	()		()
	()		()
	()		()

連結損益計算書

自X2年4月1日至X3年3月31日

(単位:円)

費 用	金 額	収 益	金 額
売上原価	()	売上高	()
諸費用	()	諸収益	()
税金等調整前当期純利益	()		()
	()		()
法人税等	()	税金等調整前当期純利益	()
法人税等調整額	()		()
	()		()
	()		()
	()		()
親会社株主に帰属する当期純利益	()		()
	()		()

会計学 / 126回 問題 → 別冊 46 ページ, 解答・解説 → 100 ページ

第1問

1	
2	
3	
4	
5	

第2問

設問 1	千円
設問 2	千円
設問 3	千円
設問 4	千円
設問 5	資産 ・ 負債 ・ 収益 ・ 費用

第3問

設問 1	千円
設問 2	千円
設問 3	千円
設問 4	千円

ス
シ
ャ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
会
計
学

原
工
価
業
計
簿
算
記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

問1

貸借対照表

平成X年3月31日

(単位：千円)

現金預金	<input type="text"/>	買掛金	<input type="text"/>
売掛金	<input type="text"/>		<input type="text"/>
貸倒引当金	△ <input type="text"/>	社債	<input type="text"/>
商品	<input type="text"/>	その他負債	14,800
建物	15,000	資本金	22,000
減価償却累計額	△ <input type="text"/>	資本準備金	4,000
備品	<input type="text"/>	その他資本剰余金	2,300
減価償却累計額	△ <input type="text"/>	利益準備金	1,000
土地	20,000	任意積立金	7,500
投資有価証券	<input type="text"/>	繰越利益剰余金	<input type="text"/>
関係会社株式	<input type="text"/>	新株予約権	<input type="text"/>
その他資産	31,915	<input type="text"/>	<input type="text"/>
社債発行費	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

問2

総平均法による当期中の商品払出単価 円

商品評価損 千円

会 計 学 / 128 回 問題 → 別冊 50 ページ, 解答・解説 → 109 ページ

問1

1	
2	
3	
4	
5	

問2

1.

	(A)受取利息	(B)受取手形
(1)	千円	千円
(2)	千円	千円
(3)	千円	千円

2.

借方科目	金額	貸方科目	金額

問3

設問1	円
設問2	円
設問3	円
設問4	円
設問5	円

商・会・工・原
ス・セ・ル・チ・ョ・イ・ス

1回

2回

3回

会 商
業 簿
計 簿
学 記

原 工
価 業
簿 計
算 記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

決算整理後残高試算表

X2年3月31日

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金預金		支払手形	
受取手形		買掛金	
売掛金		貸倒引当金	
繰越商品		未払費用	
前払費用		未払法人税等	
繰延税金資産		繰延税金負債	
未収収益		()	
建物		社債	
備品		退職給付引当金	
土地	150,000	建物減価償却累計額	
その他有価証券		備品減価償却累計額	
破産更生債権等		資本金	100,000
売上原価		資本準備金	
販売費		利益準備金	
一般管理費		別途積立金	
貸倒引当金繰入		繰越利益剰余金	
減価償却費		その他有価証券評価差額金	
退職給付費用		売上	
社債利息		受取配当金	
投資有価証券評価損		()	
法人税等			
()			

解答上の注意：()はすべて埋まるとは限らない。

会計学 / 129回 問題 → 別冊 54 ページ, 解答・解説 → 121 ページ

第1問

1	a	b	c	
2	d	e		
3	f	g	h	i
4	j			

第2問

1 A社のケース (X3年3月期決算における下記の金額)

- ① 利益剰余金当期首残高への影響額 (増加または減少) 円
- ② 当期の減価償却費の金額 円
- ③ 従来の方法に比べての税引前当期純利益への影響額 円
(増加または減少)

2 B社のケース (X3年3月期決算における遡及処理後の下記の金額)

- ① 利益剰余金当期首残高への影響額 (増加または減少) 円
- ② 当期の売上原価の金額 円
- ③ 従来の方法に比べての税引前当期純利益への影響額 円
(増加または減少)

第3問

繰延税金資産とは、税効果会計を適用した場合における将来減算一時差異に係る税金の額をいう。

これらは、

ために、将来の経済的便益があるものとして、その資産性が認められる。

ス
セ
ハ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
学
記

原
工
価
業
計
簿
算
記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

問1

a		d	
b		e	
c			

問2

連結貸借対照表

X2年度末

(単位：千円)

現金預金 ()	仕入債務 ()
売上債権 ()	借入金 ()
棚卸資産 ()	資本金 ()
有形固定資産 ()	資本剰余金 ()
のれん ()	利益剰余金 ()
その他有価証券 ()	その他有価証券評価差額金 ()
	() ()
	() ()
()	()

問3

千円

会計学 / 131回 問題 → 別冊 58 ページ, 解答・解説 → 135 ページ

問1

1	
2	
3	
4	
5	

問2

	区分法	一括法
社債発行時社債計上額	[1] 千円	[2] 千円
1. における社債利息計上額	[3] 千円	[4] 千円
2. における株式への転換請求により生じる資本金組入額	[5] 千円	[6] 千円
3. における社債償還に伴う新株予約権戻入益	[7] 千円	
3. における社債償還に伴う社債償還額		[8] 千円
4. における自己株式処分差額	[9] 千円	
自己株式処分差額の貸借対照表上の最も適切な記載区分	[10]	

問3

設 問		
1	B社の純資産と収益還元価値の平均額	千円
2	A社の1株当たり企業評価額	円
3	A社株式の1株当たりのB社株式交換比率	株
4	A社の新株発行に伴う資本金の増加額	千円
5	「のれん」計上額	千円

ス
ヘ
シ
ャ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
会
計
学

原
工
価
業
計
簿
算
記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

決算整理後残高試算表

平成24年3月31日

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金預金		支払手形	
受取手形		買掛金	
売掛金		未払法人税等	
繰越商品		未払費用	
未収金		1年以内返済予定長期借入金	
回収業務資産		貸倒引当金	
前払費用		リース債務	
金利スワップ資産		建物減価償却累計額	
建物		備品減価償却累計額	
備品		リース資産減価償却累計額	
リース資産		資本金	
土地		資本準備金	
不渡手形		利益準備金	
仕入		任意積立金	
棚卸減耗損		繰越利益剰余金	
商品評価損		繰延ヘッジ損益	
貸倒引当金繰入		売上	
減価償却費		受取利息	
販売費・一般管理費		長期貸付金売却益	
支払利息		貸倒引当金戻入	
手形売却損			
保証債務損失			
法人税等			

会計学 / 132回 問題 → 別冊 62 ページ, 解答・解説 → 147 ページ

第1問

	I 欄 語句の記号	II 欄 正しいと思われる適切な語句
1		
2		
3		
4		

第2問

(1)		円
(2)		円
(3)		円
(4)		円
(5)		円
(6)	(借 または 貸)	円
(7)	(借 または 貸)	円

第3問

(負ののれんの定義)

負ののれんとは,

である。

(負ののれんの会計処理)

として処理される。

(そのように会計処理する理由)

ス
セ
ハ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
会
計
学
記

原
工
価
業
計
簿
算
記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

問1

連結貸借対照表

(単位：千円)

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
当 座 資 産		流 動 負 債	
棚 卸 資 産		固 定 負 債	
有 形 固 定 資 産		資 本 金	
の れ ん		利 益 剰 余 金	
そ の 他 有 価 証 券		そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	
		非 支 配 株 主 持 分	
合 計		合 計	

連結包括利益計算書

(単位：千円)

親会社株主に帰属する当期純利益	()
非支配株主に帰属する当期純利益	()
当 期 純 利 益	()
そ の 他 の 包 括 利 益	()
包 括 利 益	()

問2

T 社個別貸借対照表

(単位：千円)

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
当 座 資 産		流 動 負 債	
棚 卸 資 産		固 定 負 債	
有 形 固 定 資 産		資 本 金	
		利 益 剰 余 金	
合 計		合 計	

問3

連結貸借対照表

(単位：千円)

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
当 座 資 産		流 動 負 債	
棚 卸 資 産		固 定 負 債	
有 形 固 定 資 産		資 本 金	
の れ ん		資 本 剰 余 金	
そ の 他 有 価 証 券		利 益 剰 余 金	
		そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	
		非 支 配 株 主 持 分	
合 計		合 計	

会計学 / 134回 問題 → 別冊 66 ページ, 解答・解説 → 161 ページ

第1問

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

第2問

問1

資産グループA	資産グループB	資産グループC

問2

(単位：千円)

資産グループA	資産グループB	資産グループC

問3

(1)

(単位：千円)

	各資産の減損損失	各資産の帳簿価額
資産グループA		
資産グループB		
資産グループC		
共用資産		

(2)

(単位：千円)

	各資産の減損損失	各資産の帳簿価額
資産グループA		
資産グループB		
資産グループC		
共用資産		

第3問

ア	イ	ウ

エ	オ

ス
セ
シ
ヤ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
会
計

原
工
業
簿
記
原
価
計
簿
算
記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

		損	益	(単位: 千円)
摘 要	金額	摘 要	金額	
3/31 仕 入		3/31 一 般 売 上		
〃 割賦売上利益控除		〃 割 賦 売 上	16,875	
〃 販 売 費		〃 未 着 品 売 上		
〃 一 般 管 理 費		〃 繰延割賦売上利益戻入		
〃 減 価 償 却 費		〃 有価証券運用損益		
〃 貸倒引当金繰入		〃 ()		
〃 退 職 給 付 費 用		〃 受 取 利 息	500	
〃 () 償 却				
〃 取 戻 損 失				
〃 社 債 利 息				
〃 支 払 利 息				
〃 ()				
〃 社債発行費償却				
〃 関係会社株式評価損				
〃 繰越利益剰余金				

繰越試算表

平成X4年3月31日

(単位: 千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現 金 預 金		支 払 手 形	2,720
受 取 手 形	3,600	買 掛 金	2,349
売 掛 金	4,200	()	
割 賦 売 掛 金		貸 倒 引 当 金	
繰 越 商 品		退 職 給 付 引 当 金	
取 戻 商 品		建 物 減 価 償 却 累 計 額	
売 買 目 的 有 価 証 券		備 品 減 価 償 却 累 計 額	
建 物		未 払 費 用	
備 品		社 債	
土 地		リ ー ス 債 務	
満 期 保 有 目 的 債 券		長 期 ()	
そ の 他 有 価 証 券		資 本 金	
関 係 会 社 株 式		資 本 準 備 金	
長 期 貸 付 金		そ の 他 資 本 剰 余 金	
ソ フ ト ウ ェ ア		利 益 準 備 金	
前 払 費 用		任 意 積 立 金	
社 債 発 行 費		繰 越 利 益 剰 余 金	
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	

会計学 / 135回 問題 → 別冊 72 ページ, 解答・解説 → 176 ページ

第1問

	I 欄	II 欄
1		
2		
3		
4		

第2問

問1

	借 方	貸 方
A社		
B社		

問2

	借 方	貸 方
A社		
B社		

問3

	借 方	貸 方
A社		

第3問

a		d	
b		e	
c			

商・会・工・原
ス・セ・ル・チ・ョ・イ・ス

1回
2回
3回

会商
業簿
記簿
学記

原工
価業
計簿
算記

123
125
126
128
129
131
132
134
135
137
138

問1

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額

問2

本支店合併損益計算書

(単位：円)

期首商品棚卸高	()	売上高	()
当期商品仕入高	()	期末商品棚卸高	()
販管費	()	受取利息	()
減価償却費	()	有価証券売却益	()
貸倒引当金繰入	()	受取配当金	()
支払利息	()	()	()
()	()	()	()
()	()		
()	()		
()	()		
	<u>()</u>		<u>()</u>

問3

(単位：円)

勘定科目	金額
① その他有価証券	
② 満期保有目的債券	
③ その他有価証券評価差額金	
④ 借入金	
⑤ 前払費用	

会計学 / 137回 問題 → 別冊 76 ページ, 解答・解説 → 187 ページ

第1問

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	

第2問

設問1

	A 社株主	B 社株主
P社に対する議決権比率	%	%

設問2

取得会社名	社
-------	---

設問3

A社株式の取得原価	千円
B社株式の取得原価	千円

設問4

P社連結財務諸表における金額	
資本金	千円
資本剰余金	千円
のれん	千円

第3問

設問1	設問2	設問3
千円	千円	千円
設問4	設問5	
千円	千円	

ス
ヘ
シ
ャ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回
2回
3回

商
業
簿
記
会
計

原
工
価
業
計
簿
算
記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

決算整理後残高試算表

平成X5年 3月31日

(単位：千円)

借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
現 金 預 金		支 払 手 形	13,000
売 掛 金		買 掛 金	
未 収 金		未 払 金	
繰 越 商 品		短 期 借 入 金	
前 払 費 用		貸 倒 引 当 金	
建 物		未 払 費 用	
備 品		退 職 給 付 引 当 金	
土 地	159,100	建 物 減 価 償 却 累 計 額	
投 資 有 価 証 券		備 品 減 価 償 却 累 計 額	
長 期 貸 付 金		社 債	
長 期 前 払 費 用		長 期 借 入 金	
為 替 予 約		資 本 金	
仕 入		資 本 準 備 金	
棚 卸 減 耗 費		利 益 準 備 金	3,100
商 品 評 価 損		任 意 積 立 金	1,200
販 売 費		繰 越 利 益 剰 余 金	
一 般 管 理 費		新 株 予 約 権	
退 職 給 付 費 用		()	
貸 倒 引 当 金 繰 入		売 上	
貸 倒 損 失		受 取 利 息	
減 価 償 却 費			
()			
社 債 利 息			
支 払 利 息			
リ ー ス 解 約 損			
リ ー ス 資 産 除 却 損			

会計学 / 138回 問題 → 別冊 80 ページ, 解答・解説 → 202 ページ

第1問

	語句		語句		語句
a		b		c	
d		e		f	
g		h		i	
j		k			

第2問

連結包括利益計算書

当期純利益		10,000
<input style="width: 100%;" type="text"/>		
<input style="width: 100%;" type="text"/>	()
<input style="width: 100%;" type="text"/>	()
<input style="width: 100%;" type="text"/>	()
<input style="width: 100%;" type="text"/>	()
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	()
非支配株主に係る包括利益	()
<u>その他の包括利益の内訳項目の金額</u>		
<input style="width: 100%;" type="text"/>		
当期発生額	()
組替調整額	()
税効果調整前	()
税効果額	()
<input style="width: 100%;" type="text"/>	()
当期発生額	()
組替調整額	()
税効果調整前	()
税効果額	()
	()
その他の包括利益合計	()

第3問

a		b	
---	--	---	--

ス
セ
シ
ャ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
学
記

原
工
価
業
計
簿
算
記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

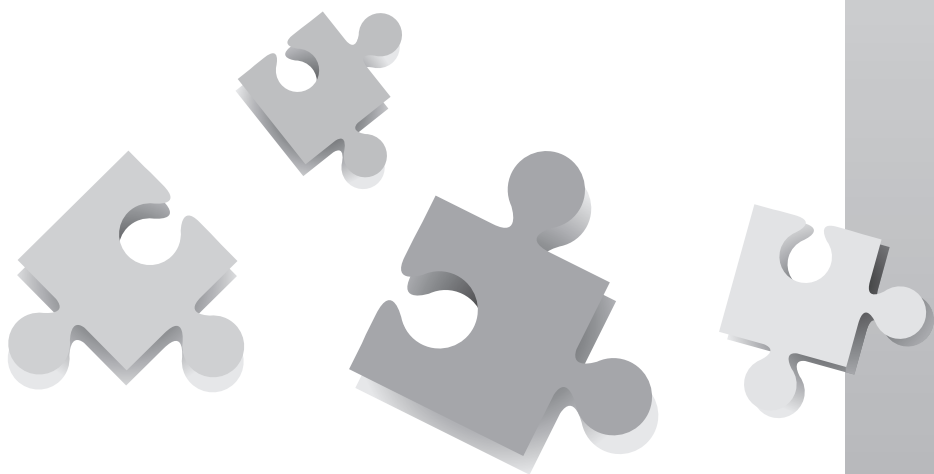
..... *Memorandum Sheet*

第2部 回数別過去問題



工業簿記・原価計算

答案用紙



問1

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品原価 ()	完成品製造原価 ()	} 製品勘定へ
原 料 費 ()	正 常 仕 損 費 ()	
直 接 労 務 費 ()	異 常 仕 損 費 ()	
製 造 間 接 費 ()	月 末 仕 掛 品 原 価 ()	
	原 価 差 異 ()	
()	()	

問2

原料数量差異	円
作業時間差異	円

問3

プロダクト・ミックス変更による差異	
原料数量差異	円
作業時間差異	円

問4

A-1とA-2のそれぞれに原価標準を設定したうえで標準原価計算を行ったと仮定した場合の月初仕掛品原価	円
----------------------------------------------------	---

原価計算 / 123回 問題 → 別冊 86 ページ, 解答・解説 → 214 ページ

第1問

問1

正常仕損品	異常仕損品	合計
単位	単位	単位

問2

前工程費に関する完成品換算総量	単位
直接材料費Aに関する完成品換算総量	単位
直接材料費Bに関する完成品換算総量	単位
直接材料費Cに関する完成品換算総量	単位
加工費に関する完成品換算総量	単位

問3

完成品原価	千円
月末仕掛品原価	千円
仕損品原価	千円

問4

正常仕損費を含まない単位原価	正常仕損費を含む単位原価
千円	千円

問5

正常仕損率を10%と設定するなら、当月の営業利益は 円、
 (増加 , 減少)する。

(増加または減少のいずれか適切な言葉を○で囲みなさい。)

第2問

問1

製品 Y	単位	製品 Z	単位
------	----	------	----

問2

月間営業利益	円
--------	---

問3

製品Zの販売単価が 円未満になると、最適セールス・ミックスは変化する。

ス
セ
ハ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
会
計

原
工
業
計
簿
算
記
原

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

第1問

問1

損益計算書

(単位：円)

売上高			25,000,000
売上原価			
標準売上原価	()	
標準原価差異		366,600	(
)
売上総利益			(
)
販売費及び一般管理費			4,155,400
営業利益			(
)

問2

①		円	②		円	③		円
④		円	⑤		円	⑥		円

問3

材料受入価格差異		円 ()
直接材料費差異	材料消費量差異	円 ()
直接労務費差異	労働賃率差異	円 ()
	労働時間差異	円 ()
製造間接費差異	予算差異	円 ()
	能率差異	円 ()
	操業度差異	円 ()

(注) 金額の後の()内には、借方差異ないし不利差異であれば、「借」または「不利」、貸方差異ないし有利差異であれば、「貸」または「有利」と記入しなさい。

第2問

①		②		③	
④		⑤		⑥	
⑦		⑧		⑨	

原価計算 / 125回 問題 → 別冊 90 ページ, 解答・解説 → 224 ページ

問1

- (1) 製品Bの製造・販売を開始した後に、製品Aを3個製造した場合には、製品Bの製造を何個犠牲にすることになるか。
- (2) 製品Bの製造を1個犠牲にするといくら利益を失うか。
- (3) 製品Aを3個製造すると、購入済みの材料aを売却した場合に得られるであろう収益をいくら犠牲にするか。
- (4) 製品Bの製造・販売を開始した後に、購入済みの材料aを使って製品Aを3個製造することの機会原価はいくらか。

	個
	円
	円
	円

問2

製品Bの製造・販売を開始した後に、購入済みの材料aを使って製品Aを1,500個製造、販売することは、製品Bのみを製造、販売する場合に比べて

	円	{	有利	(いずれかを○で囲む)
			不利	

問3

アタッチメントをレンタルしない場合と比べて、このアタッチメントをレンタルするほうが、1カ月当たり

	円	{	有利	(いずれかを○で囲む)
			不利	

問4

- (1) 円
- (2) 円
- (3) 円
- (4) 円

ス
ヘ
シ
ャ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

会
商
業
簿
記
計

原
工
価
業
計
簿
算
記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

第1問

A	① 原価企画 ② 利益計画 ③ 原価管理 ④ 採算把握 ⑤ 意思決定
B	① 複式簿記的 ② 管理会計的 ③ 随時断片的 ④ 常時継続的
C	① 管理会計的 ② 随時断片的 ③ 特殊調査的 ④ 常時継続的
D	① 製品 ② 収益 ③ 給付 ④ 部門 ⑤ 成果物 ⑥ 原価計算対象
E	① 各部門 ② 現場 ③ 財務会計 ④ 管理会計 ⑤ 期間損益計算

第2問

問1 全部原価計算の営業利益は、直接原価計算の営業利益に比べて、

円 (大きい ・ 小さい)

※ () の中は適切な方を で囲みなさい。以下同じ。

問2 全部原価計算の営業利益は、直接原価計算の営業利益に比べて、

円 (大きい ・ 小さい)

問3 直接原価計算の場合、2010年5月の営業利益は、4月の営業利益に比べて、

円 (大きい ・ 小さい)

問4 全部原価計算の営業利益は、生産量が10個あがるごとに、

円ずつ、 (増加する ・ 減少する)

問5 原価差異の追加配賦を行った場合の全部原価計算の営業利益は、直接原価計算の営業利益に比べて、

円 (大きい ・ 小さい)

原価計算 / 126回 問題 → 別冊 94 ページ, 解答・解説 → 234 ページ

第1問

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

第2問

問1

(1)

工 程	完成品総合原価	完成品単位原価
第2工程	円	円/kg
第3工程	円	円/kg

(2)

(単位：円)

	製品A	製品B	製品C
売 上 高			
売 上 原 価			
売上総利益			

問2

(1)

工 程	完成品総合原価	完成品単位原価
第2工程	円	円/kg
第3工程	円	円/kg

(2)

(単位：円)

	製品A	製品B	製品C
売 上 高			
売 上 原 価			
売上総利益			

ス
セ
シ
ャ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
会
計

原
工
業
簿
記
原
価
計
算

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

問1

素 材 x	円	(借方 , 貸方)
半製品 x - 2	円	(借方 , 貸方)
半製品 x - 3	円	(借方 , 貸方)

問2

第1加工工程	円	(借方 , 貸方)
第2加工工程	円	(借方 , 貸方)
仕 上 工 程	円	(借方 , 貸方)

問3

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品 ()	製 品 ()	
素 材 ()	月末仕掛品 ()	
直接労務費 ()	外注先負担分 ()	
直接経費 ()	原価差異 ()	
製造間接費 ()		
()	()	
()	()	

原価計算 / 128回 問題 → 別冊 98 ページ, 解答・解説 → 242 ページ

第1問
問1

ス
シ
ャ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
計
算
記

原
工
価
業
計
簿
算
記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

製品別実際損益計算書 (単位：千円)

	製品 X	製品 Y	合計
売上高	()	()	()
標準変動費:			
製造原価	()	()	()
販売費	()	()	()
計	()	()	()
標準貢献利益	()	()	()
標準変動費差異	()	()	()
実際貢献利益	()	()	()
固定費			()
営業利益			(70,000)

問2

差異分析表 (単位：千円)

	製品 X	製品 Y	合計
販売価格差異	(有利, 不利)	(有利, 不利)	(有利, 不利)
売上高販売数量差異	(有利, 不利)	(有利, 不利)	(有利, 不利)
変動費販売数量差異	(有利, 不利)	(有利, 不利)	(有利, 不利)
標準変動費差異	? (有利, 不利)	? (有利, 不利)	? (有利, 不利)
固定費差異	—	—	(有利, 不利)
合計	—	—	30,000 (有利, 不利)

(注) ()内の「有利」または「不利」を○で囲みなさい。差異が0の場合には○で囲む必要はない。

第2問

	製品 X (100個)	製品 Y (50個)	合計
顧客Aへの売上原価	円	円	円

問1

第1工程—製品X

月初仕掛品原価	完成品原価
原料費 ()	原料費 ()
加工費 ()	加工費 ()
当月製造費用	月末仕掛品原価
原料費 ()	原料費 ()
直接労務費 ()	加工費 ()
製造間接費 ()	仕損品(原料) 1,800,000
()	()

問2

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

問3

製品X	円	製品Y	円
-----	---	-----	---

問4

製品X	円	製品Y	円
-----	---	-----	---

原価計算 / 129回 問題 → 別冊 102 ページ, 解答・解説 → 251 ページ

問1

	時間
--	----

問2

既設ライン	個
新設ライン	個

問3

	時間
--	----

問4

	円
--	---

問5

	円
--	---

問6

	円
--	---

問7

	円
--	---

問8

	円
--	---

ス
セ
シ
ヤ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
学
記
会
計

原
工
価
業
計
簿
算
記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

問1

ケースB	ケースC
円	円

問2

仕 掛 品		(単位：円)
直接材料費	13,938,350	製 品 ()
直接労務費 ()		月末仕掛品 ()
製造間接費 ()		
()		()

問3

製 品 A	製 品 B	製 品 C
円	円	円

問4

円

問5

円

問6

円 (増加 減少)する

増加 減少のいずれか該当するほうを○で囲むこと。

原価計算 / 131回 問題 → 別冊 106 ページ, 解答・解説 → 261 ページ

①	千円
②	千円
③	
④	
⑤	円
⑥	
⑦	個
⑧	
⑨	千円
⑩	
⑪	
⑫	千円
⑬	千円
⑭	千円
⑮	
⑯	

ス
セ
シ
ャ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
学
記
会
計

原
工
価
業
計
簿
算
記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

問題 1

問 1

中間生産物 A の原価標準
円/kg

問 2

購入原料価格差異
円 (有利 , 不利) いずれかを○で囲みなさい。

問 3

原料配合差異
円 (有利 , 不利) いずれかを○で囲みなさい。

問 4

原料歩留差異
円 (有利 , 不利) いずれかを○で囲みなさい。

問 5

労働価格差異	労働能率差異	労働歩留差異
円 (有利 , 不利)	円 (有利 , 不利)	円 (有利 , 不利)

有利な差異の場合には有利に, 不利な差異の場合には不利に○をつけなさい。

問 6

消費差異	能率差異	不働能力差異	歩留差異
円 (有利 , 不利)	円 (有利 , 不利)	円 (有利 , 不利)	円 (有利 , 不利)

有利な差異の場合には有利に, 不利な差異の場合には不利に○をつけなさい。

問 7

第 2 工程完成品総合原価
円

問題 2

①	②	③	④
---	---	---	---

原価計算 / 132回 問題 → 別冊 110 ページ, 解答・解説 → 272 ページ

問題 1

600個分の注文を引き受けることは、引き受けない場合より、()円

(有利 不利)。

いずれかを○で囲みなさい。

問題 2

製品Aの製造を減らして、製品Bを100個製造販売することは、製品Aのみを製造販売するより、()円(有利 不利)。

いずれかを○で囲みなさい。

問題 3

問 1 円

問 2 円

問 3(1) 円

(2) 円

(3)

(A案 B案)が有利。

いずれかを○で囲みなさい。

A案とB案の正味現在価値の差は次の式で求めることができる。

20,000,000円 - 20,000,000円 ×

ス
セ
シ
ャ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
会
計
学

原
工
価
業
計
簿
算
記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

問1

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品 ()	製 品 ()	
直接材料費 ()	月末仕掛品 ()	
直接労務費 ()	原 価 差 異 ()	
製造間接費 18,600,000		
()	()	
()	()	

問2 直接材料消費量差異

円 (有利差異, 不利差異)

問3 直接作業時間差異

円 (有利差異, 不利差異)

問4 製造間接費総差異

円 (有利差異, 不利差異)

問5

予 算 差 異	円 (有利差異, 不利差異)
能 率 差 異	円 (有利差異, 不利差異)
操 業 度 差 異	円 (有利差異, 不利差異)

問6

材料A第1工程消費量差異	円 (有利差異, 不利差異)
材料B第1工程消費量差異	円 (有利差異, 不利差異)
材料B第3工程消費量差異	円 (有利差異, 不利差異)
前工程完成品第2工程消費量差異	円 (有利差異, 不利差異)
前工程完成品第3工程消費量差異	円 (有利差異, 不利差異)

問7

第1工程作業時間差異	円 (有利差異, 不利差異)
第2工程作業時間差異	円 (有利差異, 不利差異)
第3工程作業時間差異	円 (有利差異, 不利差異)

原価計算 / 134回 問題 → 別冊 114 ページ, 解答・解説 → 283 ページ

問1

(単位：万円)

	20X4年3月期	20X5年3月期	20X6年3月期	20X7年3月期	20X8年3月期
正味キャッシュ・フロー					

キャッシュ・アウトフローとなる場合には、金額の前に△をつけること。

問2

()万円

キャッシュ・アウトフローとなる場合には、金額の前に△をつけること。

問3

回収期間は()年

問4

加重平均資本コスト率は()%

問5

①		②	
③		④	
⑤	正	⑥	負
⑦	大き	⑧	製品X 製品Y

ス
セ
ハ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
学
会
計

原
工
業
簿
記
算
記
簿

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

第1問

問1 (注)勘定の単位はすべて千円とする。

仕 掛 品	
前 月 繰 越	製 品 ()
材 料 ()	次 月 繰 越 ()
賃 金 ・ 給 料 ()	
製 造 間 接 費 ()	
()	()

問2

製造間接費配賦差異	千円 (借方差異 , 貸方差異)
-----------	--------------------

()内はいずれかを○で囲みなさい。

第2問

①	
②	
③	
④	
⑤	

第3問

	I 欄	II 欄
(1)		
(2)		
(3)		

原価計算 / 135回 問題 → 別冊118ページ, 解答・解説 → 292ページ

第1問

問1	万円
問2	万円

第2問

ア	(万円)
イ	(%)
ウ	(%)
エ	(万円)
オ	(万円)
カ	大きく 小さく

第3問

問1	個増加させることができる
問2	1) ()時間(増加 減少)する。 2) 変化なし 1)か2)を○で囲みなさい。 1)の場合は、適切な数字を入れて増加か減少を○で囲みなさい。
問3	材料bを使うほうが 万円有利
問4	(第1案 第2案)のほうが 万円有利 第1案か第2案を○で囲みなさい。

商
会
計
原
価
計
算
簿
学
記

1回

2回

3回

商
業
簿
記

原
工
業
計
簿
算
記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

第1問

①	②	③	④	⑤

第2問

問1

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品 ()	製 品 ()	
直接材料費 ()	月末仕掛品 ()	
加 工 費 ()		
()	()	

問2

製 品 A	製 品 B
円	円

原価計算 / 137回 問題 → 別冊 122 ページ, 解答・解説 → 304 ページ

第1問

問1

直接原価計算方式による月次損益計算書

(単位:円)

	第1工程	第2工程	第3工程
売上高	2,560,000	1,230,000	3,640,000
変動売上原価:			
直接材料費	3,200,000	240,000	160,000
直接加工費			
変動間接加工費			
前工程費	0		
計			
次工程振替高			
差引: 変動売上原価			
貢献利益			
固定費			
工程利益			1,343,880

問2

	第1工程	第2工程	第3工程
貢献利益率	%	%	%
工程利益率	%	%	%

第2問

	I 欄	II 欄
(1)		
(2)		
(3)		

ス
セ
シ
ヤ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
会
計原
工
業
簿
記
原
価
計
算
記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

第1問

問1

原		料		(単位:円)
月 初 有 高 ()		消 費 高 ()		
購 入 高 ()		月 末 有 高 ()		
	()		()	

購入原料価格差異 (単位:円)	
()	()

問2

製品Xの原価標準は () 円/kg

問3

原 料 消費量差異	原料配合差異	円 (有利 , 不利)
	原料歩留差異	円 (有利 , 不利)
直接労務費 総 差 異	労働賃率差異	円 (有利 , 不利)
	労働能率差異	円 (有利 , 不利)
	労働歩留差異	円 (有利 , 不利)
製造間接費 総 差 異	予 算 差 異	円 (有利 , 不利)
	不働能力差異	円 (有利 , 不利)
	能 率 差 異	円 (有利 , 不利)
	歩 留 差 異	円 (有利 , 不利)

(注) ()内は、「有利」か「不利」のいずれかを○で囲みなさい。

第2問

①		②		③	
④		⑤		⑥	

原価計算 / 138回 問題 → 別冊 126 ページ, 解答・解説 → 314 ページ

第1問

①	実際	標準	個別	工程別	総合
②	前工程費	直接材料費	材料費	変動直接費	製造部門費
③	加工費	変動間接費	労務費	補助部門費	経費
④	直接原価	貢献利益	原価標準	完成品総合原価	限界利益
⑤	変動費額	正常仕損費	原価差異	材料受入価格差異	固定費額

第2問

- 問1 (1) _____ 円／個
 (2) _____ 円
 (3) _____ 円

問2 _____ 円 (有利 , 不利) 差異

(注) ()内は, 「有利」か「不利」のいずれかを○で囲みなさい。

- 問3 (1) _____
 (2) 有利 不利
 (3) _____
 (4) _____
 (5) 借方 貸方

問4 _____ 円

ス
セ
シ
ャ
ル
チ
ョ
イ
ス
商
・
会
・
工
・
原

1回

2回

3回

商
業
簿
記
会
計
学
記

原
工
業
簿
記
原
価
計
算
記

123

125

126

128

129

131

132

134

135

137

138

..... *Memorandum Sheet*

商業簿記 / 140回 問題 → 1 ページ, 解答・解説 → 21 ページ

問1

(単位：千円)

ア		イ		ウ	
エ		オ			

問2

(単位：千円)

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
4				

問3

(単位：千円)

売買目的有価証券		満期保有目的債券	
資産除去債務		社 債	
繰延税金資産		繰延税金負債	
その他有価証券 評価差額金		リース資産 減価償却費	
建物減価償却費		備 品 (備品A ₂ グループを除く)	
備 品 C の 減 価 償 却 費		減 損 損 失	
関 連 会 社 株 式 評 価 損		法 人 税 等 調 整 額	

第1問

ア	イ	ウ
エ	オ	

第2問

設問1	設問2	設問3

第3問

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

I	営業活動によるキャッシュ・フロー	
	営業収入	()
	商品の仕入による支出	()
	人件費の ()	()
	その他の ()	()
	小計	()
	() 受取額	()
	利息の ()	()
	法人税等の ()	()
	営業活動によるキャッシュ・フロー	()
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有価証券の ()	()
	()	()
	投資活動によるキャッシュ・フロー	()
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	() 収入 (純額)	()
	配当金の支払額	()
	非支配株主への配当金支払額	()
	財務活動によるキャッシュ・フロー	()
IV	現金及び現金同等物の増加額	()
V	現金及び現金同等物の期首残高	()
VI	現金及び現金同等物の期末残高	90,500

問1 _____ 千円 (借方 ・ 貸方) 差異
 (注) ()内は「借方」か「貸方」のいずれかを○で囲みなさい。

問2 _____ 千円 (借方 ・ 貸方) 差異
 (注) ()内は「借方」か「貸方」のいずれかを○で囲みなさい。

問3

製 造 原 価 報 告 書

(単位：千円)

材	料	費	9,700
労	務	費	8,050
経		費	()
	計		()
(()
当	期	総	()
製	造	費	()
用			()
期	首	仕	()
掛	品	棚	()
卸	高		()
合	計		()
期	末	仕	()
掛	品	棚	()
卸	高		()
当	期	製	()
品	製	造	()
原	価		()

問4 _____ 千円／個

問5 _____ 千円

問6 _____ 千円

問7 _____ 千円

問8 _____ 千円

問1 年間撮影件数 件

問2

(1) 高性能のCTスキャン購入案の税引後ネット・キャッシュ・インフロー

(単位：千円)

X7年度末	X8年度末	除却年度末

(2) 高性能のCTスキャン購入案の正味現在価値 千円

問3

①	独立投資案	相互排他的投資案	補完投資案
②	内部利益率法	回収期間法	正味現在価値法
③	内部利益率	回収期間	正味現在価値
④	長い		短い
⑤	現価		終価
⑥			(万円)
⑦			(万円)
⑧	高性能のCTスキャン購入案	普通の性能のCTスキャン購入案	